

科目名	公共経済学（2クラス）
担当者	岸本哲也
配当学期	秋学期
単位	2単位
授業概要	<p>市場経済は経済編成において大きな威力を発揮するが、そこには限界があり、適切に処理できない問題があることをまず認識する。続いて、市場経済の限界を補完することを要請される政府について、そのあるべき姿ではなく、「実際にはどのように行動するか」を解明する。最後に、市場でも政府でも適切に処理できない問題に対処することを期待される NPO をとりあげる。</p> <p>以上を通じて、市場、政府そして NPO のはたらきを見る視点を養うことをめざす。</p>
授業の到達目標	市場経済、政府（政治過程）、NPO がそれぞれ優れた機能を発揮するが、そこには限界もあることを体系的に理解する。
授業計画	<p>(1) 序 経済学のアプローチの特徴</p> <p>(2) 第1章 市場の成功と失敗： 市場の威力</p> <p>(3) 市場の失敗—公共財</p> <p>(4) 市場の失敗—外部効果</p> <p>(5) 市場の失敗—費用逡減部門</p> <p>(6) 市場の失敗—情報の非対称性</p> <p>(7) 第2章 政府の成功と失敗 政治過程の叙事的分析</p> <p>(8) 有権者と政党</p> <p>(9) 利益集団</p> <p>(10) 官僚</p> <p>(11) 第3章 市場と政府のはざままで NPO とは</p> <p>(12) データで見る NPO</p> <p>(13) NPO と効率性</p> <p>(14) 総括討論</p> <p>(15) 期末試験</p>
教科書	

	配布資料による。	
参考文献	授業中に紹介する。	
成績評価方法		評価基準
	試験 40%	講義内容把握 議論の展開の整合性
	レポート 30%	議論の展開の整合性
	平常点評価 30%	討論への貢献度
	その他 %	
関連 URL		
備考		